

第9回甲信地区2国立大学法人公共工事入札監視委員会議事概要

1. 議事概要

開催日時及び場所	令和7年9月10日（水）14：00～16：50 信州大学松本キャンパス本部管理棟第二会議室		
委 員	委員長 近藤 徹 （弁護士） 委 員 阿部 和久 （大学教授） 委 員 田中 佑幸 （公認会計士・税理士）		
審 議 対 象 期 間	令和6年4月1日～令和7年3月31日		
抽 出 案 件（合計）		3 件	（備考）
工 事（小計）		2 件	
一般競争入札（政府調達に関する協定対象工事）		件	
一般競争入札（上記工事を除く）		2 件	
工事希望型競争入札		件	
通常指名競争入札		件	
随意契約		件	
設計・コンサルティング業務（小計）		1 件	
簡易公募型プロポーザル方式（拡大）		件	
一般競争入札		1 件	
随意契約		件	
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問	回 答	
	「3. 審議事項」のとおり		
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	「5. 講評」のとおり		

2. 確認事項

審議に先立ち、委員3名全員の出席により、審議が成立することを確認した。また、「甲信地区2国立大学法人公共工事入札監視委員会実施要項」第4条に基づき、委員の互選により、近藤委員を委員長として委員会審議を進めることとした。

引き続き、事務局から、審議対象期間「令和6年4月1日～令和7年3月31日」の間に契約した案件の中から、委員会実施要項に基づき、あらかじめ審議対象案件の抽出を依頼し、3件を抽出していただいた旨を説明した。

(内訳) ・工事:2件

・設計・コンサルティング業務:1件

3. 審議事項〔進行:委員長〕

3-1) 点検対象事業及び点検対象事項(信州大学・山梨大学)

「建設工事一覧表」・「設計・コンサルティング業務一覧表」・「点検対象事業及び点検対象事項」について、以下の通り質疑が行われた。

意見・質問等	回答
【信州大学について】 発注見通しの掲載時期は決まっているのか。また、前年度に掲載することはできないか。 発注見通しの掲載内容を教えてほしい。 低入札調査基準価格以下の入札書について、予定価格と入札内訳書の比較は行っているか。管理費や人件費は丁寧にチェックして欲しい。 一者応札を避けるために、実施時期の平準化や、参加条件の緩和が必要ではないか。 【山梨大学について】 発注見通しの掲載時期は決まっているのか。また、前年度に掲載することはできないか。 一者応札を避けるために、実施時期の平準化や、参加条件の緩和が必要ではないか。	四半期ごとに掲載しており、また必要に応じて随時掲載している。予算の性質上、前年度に掲載することは難しいものが多いが、可能な範囲で早期掲載に務めている。 件名、概要、大まかな金額、公告時期及び開札時期を掲載している。 比較を行なっている。 実施時期の平準化については、授業との兼ね合いで工事可能な時期に制限があるなど難しいが、早期の公告により技術者配置が容易な時期に入札手続きを行うよう努めている。 参加条件については工事内容を考慮し、最大限の緩和を実施している。 四半期ごとに掲載している。予算の内示時期や学内調整を考えると、前年度に掲載することは難しいものが多いが、可能な範囲で極力早期掲載に務めている。 予算措置の状況を把握するなどして早期発注することも検討している。

「(武田 1(附特))校舎(Ⅲ期)改修工事」の工期を延長した理由を教えてください。	エレベーター工事が全国的にひっ迫しており、本件においてもエレベーター工事が当初の工期に間に合わなかった。
「(下河東他)特高受電室等とりこわし工事」の工期を延長した理由を教えてください。	アスファルト舗装が当初の工期に間に合わなかったため、1 週間工期を延長した。

3-2) 工事(信州大学)

【信州大学(松本)医学部学生実習棟改修その他機械設備工事】一般競争入札(総合評価方式)

信州大学から資料に基づき、概要説明があった。	
意 見 ・ 質 問 等	回 答
本件は不落随契となっているが、予定価格を上回っていた項目を教えてください。	本件は空調機器、換気設備、排水設備のボリュームが大きく、ここにおいて製品代と施工費が予定価格を上回っていた。また、撤去費と発生材処理も上回っていた。
不落随契を行うことで、企業が当初見込んでいた発生材処理費より安価になってしまい、不法投棄などの問題が発生することはないか。	現場監督はしっかり行っており、そのようなことはない。
3回目の入札を行なうことは無いのか。	入札説明書に記載のとおり、原則2回としているが、3回目を行うこともある。
不落随契について教えてください	入札金額との乖離が大きい場合は、入札内訳書と予定価格で差があった項目について、大学と企業とで齟齬等がないか確認を行う。それによって企業の方で再計算を行い、見積書の提出・不提出を決定している。結果、見積書の提出を辞退することもあるし、見積書の提出も1回で契約にならず2回になることもある。

総合評価について、工事成績とは過去に行った工事か。また、業者が悪い工事成績を故意に隠すことはないのか。	国等の機関が行った工事の成績で、地方公共団体の工事は除いたものである。工事成績を故意に隠した場合は失格になると入札説明書に記載しており、あえて行う企業はないと思うが、過去の工事成績について文科省の HP など可能な範囲で確認している。
総合評価について、マイナスになることはあるのか。	標準点は100点と決められている。ただし加算点が－0.5までマイナスになることはあり得るため、評価点が100点以下になる可能性はある。
参加者に求める工事实績の条件を緩和していると思うが、面積規模の設定根拠を教えてほしい。	工事内容から、対象工事の50%程度の実績があれば施工に問題ないと考え、450㎡に設定した。50%を標準としているが、工事内容によって調整し、面積規模を指定しない場合もある。
総合評価について地域貢献度を設定しているが、本件は機械設備工事であり、災害協定を締結している企業はほぼないので地域貢献度を設定すると不平等が発生しないか。	自治体等と災害協定を締結するのは「建設一式工事」の業者が多い。本件の参加条件は「管工事」であり、「管工事」業者同士での比較になる。なお、令和7年度から地域貢献度は無くしている。

3-3) 工事(山梨大学)

【山梨大学(医病)西病棟とりこわし工事】 一般競争入札(総合評価方式)

山梨大学から資料に基づき、概要説明があった。	
意見・質問等	回答
特別重点調査が行われているが、元請けと協力業者の協力体制はどのように確認しているか。協力業者が搾取されているようなことはないか。 低入札調査基準価格を3割下回っており、いわゆる協力業者いじめや、粗悪工事が行われる懸念がある。元請け業者や協力業者の財務状況の確認はしているか。予定価格と乖離している事項をどのように確認したのか教えてほしい。 低入札の審議案件については「予定価格内訳書」と「入札内訳書」のコピーを用意していただき、乖離内容を確認させてほしい。	該当する入札参加者に体制図や見積書を提出してもらい、確認している。協力業者の見積書提出及びヒアリング参加は行っていないが、本件は解体工事であり、単価×人数の点で問題は見受けられなかった。 元請け業者の財務状況確認は行っているが、協力業者については行っていない。取り壊し工事本体と発生材処理費用が安価となっていたが、これは本学が想定していなかった大型重機を使用することにより実現しているとのことだった。労務者の計画も確認しているが、労務単価に問題はなかった。 次回以降、準備させていただく。

3-4)設計・コンサルティング業務(山梨大学)

【山梨大学(武田1)ライフライン(排水設備)Ⅱ期設計業務】 一般競争入札

山梨大学から資料に基づき、概要説明があった。	
意 見 ・ 質 問 等	回 答
参加者に 700m 以上の設計実績を求めているが、根拠を教えてほしい。	管長が長いと勾配の配慮が必要になり、一定の経験が求められるため、当初計画 1,400m の半分 700m とした。
今回はⅡ期で参加者が1者だが、Ⅰ期は何者参加したのか。また、何期まで予定しているか。	Ⅰ期は3者が参加した。当計画はⅣ期まで予定している。
今回、Ⅰ期が 752m であり、それを実施した業者がその実績をもって、Ⅱ期に参加し落札している。この業者と契約するために、このような順序にしたのではないか。	予算(補助金)の規模からこの順序となった。条件設定も偶然だが、次回は疑念が生じないように配慮する。
次回(Ⅲ期)の入札がまた1者応札で高落札率になることも考えられる。複数者が参加するよう、何か方策を考えてほしい。あと、当初にⅠ～Ⅳ期をまとめて契約することは出来なかったのか。	現在、設計業者は売り手市場であり、参加者を増やすのは難しいが、情報収集を行ったうえ、参加条件緩和などを検討したい。あと、本事業は補助金事業だったため、複数期をまとめて契約することはできなかった。

4. 委員による講評打合せ

別室にて委員による講評打合せを行った

5.【講 評】（意見の具申又は勧告を含む）

指摘事項:なし

全体として、入札、契約手続きは、特に問題なく行われている。入札監視委員会を構成する両大学で情報交換を行って、より良くなるよう努力していただきたい。

個別意見:

【点検対象事業及び点検対象事項(信州大学・山梨大学)】

発注見通し情報について、前年度中の公表も含め、早期公表を検討、実施していただきたい。

低入札調査において、管理費、人件費等が不適切な低価格になっていないか確認いただきたい。

【信州大学(松本)医学部学生実習棟改修その他機械設備工事】

不落随契は、予定価格が適正でなかったことも考えられる。予定価格と入札内訳との乖離状況を点検し、次回に生かしていただきたい。

総合評価型落札方式を有効に機能させるため、参加者が複数になるよう努めていただきたい。

【山梨大学(医病)西病棟とりこわし工事】

特別重点調査を実施する際、場合によっては協力業者の見積を求める等、より客観的な調査を検討いただきたい。

解体工事業は社会的問題も生じており、不適当な下請負に繋がらないよう、丁寧に調査していただきたい。

【山梨大学(武田1)ライフライン(排水設備)Ⅱ期設計業務】

Ⅲ期について、一者応札になってしまわないよう、方策を考えていただきたい。